

糸
きずな

KANKEN

Vol.67[夏号]

2024年7月発行



カンケン・フロンティア Frontier

発行／菅野建設工業株式会社 福島県本宮市長屋字征矢田6 TEL.0243-44-2120(代)

『廃棄物を資源に』を掲げ、時代のニーズに応え続ける

イイタテバイオテック株式会社
乾燥及び堆肥製造施設建設工事



工事概要

- 工事名／イイタテバイオテック株式会社
乾燥及び堆肥製造施設建設工事
- 所在地／福島県相馬郡飯舘村長泥字曲田39-1 地内
- 発注者／イイタテバイオテック株式会社
- 設計・監理者／有限会社建築設計 アトリエ・カ
- 元請会社／伸和建設株式会社

- 工事内容／工場(堆肥製造工場および汚泥乾燥施設)/乾燥施設棟
鉄骨造平屋建て、堆肥化施設棟/鉄骨造平屋建て
事務所棟/木造平屋建て
- 延床面積／乾燥施設棟:1,818.87m²、堆肥化施設棟/381.35m²
事務所棟:63.76m²
- 現場担当者／菅野建設工業株式会社
(建築)斎藤裕一、丹内直人、浅野正太 (外構)葛籠貴直樹

ごあいさつ

代表取締役

菅野 泰助

「経験値」



いよいよ建設産業に対する時間外労働の上限規制が適用となりました。労働時間の制約を受ける中で、売上高(施工高)をどう維持していくか、働き方改革の推進や生産性の向上だけで、経営の安定と上限規制を同時にクリアできるのか、不安が尽きません。

上限規制は業務の効率化を重視するが故に、若手のモチベーションを削いでいるのではという思いになるときがあります。現存の技術者・技能者は、多くの残業時

間を費やすことで成長してきた年代が多く、その背中を追いかける若手社員も、指導する先輩社員も、「若いうちに力をつけておきたい」「若いうちに経験させてあげたい」という意識が強いはずです。そういった若手社員の【成長への意欲】が、労働時間の制約によって規制を受けることになれば、結果として【企業の活力・成長・スキルアップ】に支障をきたすことになります。

経験値という言葉がありますが、多くの経験を積み重ねることによって成長する、あるいは身につけられるものがあるはず。そのことに異論を唱える人はいないでしょう。とにかく生産性を重視される時代ですが、我々の時代は失敗を含めすべてが経験でした。いまは失敗も許されない。社員さんにそんなプレッシャーを与えていたりかのような気がします。無駄を嫌う現代社会が、効率化を追い求めるが故に、失うものは少なくないとも言われています。

おそらく、今後も生産性や効率性を追求する社会の流れは変わることはありません。働く人の命と健康を守る、その為の働き方改革の必要性に反論はないですが、時間だけで規制するのはどこか違うのではないかと感じています。法規遵守しながらも、会社の成長・人の成長に繋げる経験値の確保と、技術者・技能者の【成長への意欲】を沸き立たせるような仕組み作りができるように、努力してまいります。

イイタテバイオテック株式会社 乾燥及び堆肥製造施設建設工事



堆肥化施設棟 内部



乾燥施設棟 汚泥受入室 内部



乾燥施設棟 機械室 内部

令和6年5月31日、相馬郡飯館村にて、イイタテバイオテック株式会社様の乾燥及び堆肥製造施設建設工事が完成いたしました。

この施設は、国内屈指の廃棄物処理プラントの新たな拠点として、令和5年7月に福島県知事より産業廃棄物処理施設の設置許可を受け建設されました。381.35m³の産廃物の堆肥化施設、1,818.87m³の汚泥乾燥施設で、リサイクル可能な廃棄物の中間処理を行います。

堆肥化設備においては、廃棄物が適正に処理され、全

量が二次利用されていることが重要です。しかし、中には「分解処理が進まない」「生産された堆肥が長期滞留」「販売先が不安定」等の問題を抱える施設も少なくありません。そのような中でもイイタテバイオテック株式会社様を含む関連会社では、適正処理を継続し、リサイクル率100%を達成し続け、さらに長年の実績と確かなノウハウで製造した堆肥(活性肥料・緑化基盤材)を全量販売できる体制も整えておられます。また、リサイクルの困難な廃棄物に対しては、飼料化・堆肥化・メタン化等再生利用に代わる処理として、焼却・発電による熱回収の提案も行っておられます。

『廃棄物を資源に』を掲げ、時代のニーズに応え続けるイイタテバイオテック株式会社様の更なる躍進が期待されます。

安全祈願祭

当社施工物件の起工式をご紹介いたします

長屋分館長寿命化改修工事(建築主体)



玉串を奉奠する 当社現場代理人 伊藤吉嗣氏

- 期日／令和6年2月16日
- 所在地／本宮市長屋字小山地内
- 発注者／福島県本宮市
- 工事内容／地区集会所
鉄骨造平屋建て 布基礎
- 延床面積／272.44m²
- 完成予定期／令和6年7月30日

荒井地区公民館耐震補強改修工事(建築主体)



玉串を奉奠する 当社現場代理人 磯貝忠夫氏

- 期日／令和6年2月16日
- 所在地／本宮市荒井字茶園地内
- 発注者／福島県本宮市
- 工事内容／公民館／RC造平屋建て 杭基礎
- 延床面積／361.62m²
- 完成予定期／令和6年7月30日

橋本様邸 大規模改修工事

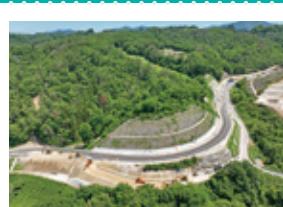


玉串を奉奠する 橋本様

- 期日／令和6年3月13日
- 所在地／二本松市金色地内
- 発注者／橋本様
- 工事内容／住居部全面改修工事
- 完成予定期／令和6年9月12日

施工中物件紹介

市町村合併支援道路整備工事(改良舗装)([国道459号])



- 所在地／二本松市西新殿地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／改良舗装工 L=493.9m W=6.0(9.25)m
道路土工 V=4,693.0m³
- 完成予定期／令和6年8月16日
- 現場担当者／佐久間篤、荒金真聰、佐藤敦志

高橋様邸 新築工事



鍛入れをする 高橋様

- 期日／令和6年4月3日
- 所在地／二本松市成田地内
- 発注者／高橋様
- 工事内容／一戸建ての住宅/木造2階建て
- 延床面積／119.65m²
- 完成予定期／令和6年10月15日

(仮称)株式会社帝北ロジスティックス所有 福島駅前建物解体工事



解体の儀をする 株式会社帝北ロジスティックス尾越建一社長様

- 期日／令和6年5月17日
- 所在地／福島市賀陽町68-10, 68-13地内
- 発注者／株式会社帝北ロジスティックス
- 工事内容／カラオケボックス/鉄骨造3階建て
- 延床面積／1,349.58m²
- 完成予定期／令和6年10月31日

株式会社ウォンツ 社屋新築工事



鍛入れをする 株式会社ウォンツ 高橋信社長様

- 期日／令和6年5月21日
- 所在地／二本松市若宮2丁目162-4
- 発注者／株式会社ウォンツ
- 工事内容／事務所/鉄骨造2階建て
- 延床面積／537.36m²
- 完成予定期／令和6年12月25日

長屋分館長寿命化改修工事(建築主体)

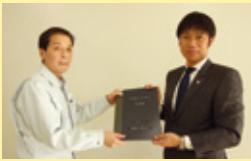


- 所在地／本宮市長屋字小山地内
- 発注者／福島県本宮市
- 工事内容／地区集会所/鉄骨造平屋建て 布基礎
- 延床面積／272.44m²
- 完成予定期／令和6年7月30日
- 現場担当者／伊藤吉嗣

竣工&お引渡し

竣工・お引渡し物件をご紹介いたします

神奈川精機株式会社 桑田第1・第2工場改修工事



神奈川精機株式会社 社長様(左)と当社菅野社長

■所在地／本宮市糠沢字桑田46-2, 11-2地内(桑田工業団地)

■発注者／神奈川精機株式会社

■工事内容／(第1工場)加工室間仕切り、天井新設、塗り床改修

防火シャッター2箇所新設、照明器具、エアコン更新

[第2工場]木材工場壁断熱パネル、天井クリーンクロス新設

ドレン改修、照明器具、エアコン更新

[第1工場]次世代生産機械への電源接続、エア配管・ダクト接続

冷却水配管接続

■改修面積／(第1工場)鉄骨造一部2階建て/A棟:432.00m²

B棟:1,012.92m², C棟:2,686.78m² 合計:4,130.70m²

[第2工場]鉄骨造平屋建て/1,294.46m²

■設計・監理者／菅野建設工業株式会社一級建築士事務所

■現場担当者／矢川智教・篠原竜誠

しらさわグリーンパーク 野球場内改修建築主体工事



本宮市高松義行市長様(右)と当社菅野社長

■所在地／本宮市糠沢字石神地内

■発注者／福島県本宮市

■工事内容／野球場/RC造平屋建て

■延床面積／766.06m²

■設計・監理者／株式会社山口建築設計事務所

■現場担当者／渡邊優輝

遠藤様邸 新築工事



■所在地／二本松市作田地内

■発注者／遠藤様

■工事内容／専用住宅/木造2階建て

■延床面積／139.12m²

■設計・監理者／有限会社建築設計 アトリエ・カ

■現場担当者／佐藤ひとみ

株式会社マルコ物流 高田第2倉庫新築工事



■所在地／二本松市北トロミ520外地内

■発注者／株式会社マルコ物流

■工事内容／倉庫(営業用)/鉄骨造平屋建て

■延床面積／4,560m²

■設計・監理者／有限会社真島・建築設計事務所

■現場担当者／矢川智教・篠原竜誠

フラー皮フ科クリニック新築工事 (仮称)油井の調剤薬局新築工事



【フラー皮フ科クリニック新築工事】

■所在地／二本松市油井字石倉76番2

■発注者／フラー皮フ科クリニック

■工事内容／皮膚科診療所/木造平屋建て

■延床面積／166.0m²

■設計・監理者／宗像和則建築設計事務所

■現場担当者／高橋夏樹

【(仮称)油井の調剤薬局新築工事】

■所在地／二本松市油井字石倉76番3

■発注者／株式会社コスマフォーマ

■工事内容／店舗(調剤薬局)/木造平屋建て

■延床面積／69.75m²

■設計・監理者／宗像和則建築設計事務所

■現場担当者／高橋夏樹

天昇電気工業株式会社 福島工場倉庫新築工事



■所在地／二本松市渋川字園壇1番地内

■発注者／天昇電気工業株式会社

■工事内容／倉庫/鉄骨造平屋建て

■延床面積／455.0m²

■設計・監理者／有限会社建築設計 アトリエ・カ

■現場担当者／高原大地

日本リンクス株式会社 トラック展示場新築工事・舗装工事



■所在地／安達郡大玉村大字大山字北谷地79番地1 地内

■発注者／株式会社アイード

【新築工事】

■工事内容／物販店/鉄骨造平屋建て

■延床面積／91.21m²

■設計・監理者／菅野建設工業(株)一級建築士事務所

【舗装工事】

■工事内容／アスファルト舗装工事

表層工 再生密粒度20F A=2,903m²

開密度As A=97m³、コンクリート舗装工 A=150m³

排水工事、縁石工事、囲壁工事、植栽工事、門構工事

■現場担当者／高橋夏樹(建築)・渡邊智(舗装)

河川(補助)工事(護岸) 【白岩川筋】



■所在地／本宮市白岩地内

■発注者／福島県県北建設事務所

■工事内容／河川工事 施工延長 L=126.3m

護岸工 L=244.11m (右岸L=130.50m, 左岸L=113.61m)

張ブロック工(含むブロック張)A=822.1m²

(右岸A=436.9m², 左岸A=386.9m²) 護床工(かごマット)A=18.0m³

排水管渠Φ600 N=1箇所 植生工(張芝)A=554.28m²

(右岸A=260.93m², 左岸A=293.38m²)

■現場担当者／移川孝市

糠沢仮置場原状回復工事



■所在地／本宮市糠沢字二斗内地内

■発注者／福島県本宮市

■工事内容／

原状回復工 蔽蔽土撤去 V=5,744m³

保護シート撤去 A=41,867.9m²

遮蔽土のう撤去 N=3,629袋

■現場担当者／佐藤裕樹

市道小田部・八幡線 道路維持工事



■所在地／本宮市糠沢字日向地内

■発注者／福島県本宮市

■工事内容／舗装工 施工延長:L=353.0m

W=6.7~7.35m、路面切削工:A=2,447.8m²

表層工:A=2,447.8m²、区画線工:L=847.0m

■現場担当者／成田龍一

市道仁井田・白岩線 道路維持工事



■所在地／本宮市糠沢字山中地内

■発注者／福島県本宮市

■工事内容／舗装工 施工延長:L=280.0m

W=6.5~9.5m、路面切削工:A=2,157.8m²

路上盤再生工:A=1,891.3m²(CAE t=15cm)

表層工:A=2,157.8m²、区画線工:A=1,510.4m

■現場担当者／成田龍一

落札・契約物件紹介

1,000万円以上を記載

土木

【1月】◆株式会社丸や運送・株式会社マルコ物流 高西敷地造成工事【二本松市】
◆フラー皮フ科クリニック新築工事に伴う造成・外構工事【二本松市】

【3月】◆河川海岸改良(改良)工事(護岸)【百日川筋】【本宮市】

◆日本リンクス株式会社トラック展示場舗装工事【大玉村】

【5月】◆復興基盤総合整備0601工事 山木屋地区【川俣町】
【6月】◆河川(補助)工事(落差工)【産ヶ沢川筋】【桑折町】

◆市道原・羽黒外1道路維持工事【本宮市】

◆河川(補助)工事(護岸)【五百川筋】【本宮市】

建築

【2月】◆長屋分館長寿命化改修工事(建築主体)【本宮市】
◆荒井地区公民館耐震補強改修工事(建築主体)【本宮市】
◆フラー皮フ科クリニック新築工事【二本松市】
◆(仮称)油井の調剤薬局新築工事【二本松市】
◆天昇電気工業株式会社福島工場 倉庫新築工事【二本松市】
◆日本リンクス株式会社トラック展示場新築工事【二本松市】

【3月】◆橋本様邸大規模改修工事【二本松市】

【4月】◆高橋様邸新築工事【二本松市】

◆丸全電産ロジスティック株式会社福島営業所下屋新築工事【二本松市】

◆株式会社ウォンツ社屋新築工事【二本松市】

【5月】◆(仮称)株式会社帝北ロジスティックス 所有福島駅前建物解体工事【福島市】

◆株式会社帝北ロジスティックス 西第三物流センター プラットホーム並びに擁壁新設工事【福島市】

event of company 社内行事

令和6年度 辞令交付式

4月1日、当社多目的ホールにて令和6年度の辞令交付式が行われました。

新年度職位改定に伴い、土木本部、建築本部、管理本部、営業本部から10名が新管理職、職位変更として辞令が交付されました。



菅野社長による挨拶



辞令交付を受ける菅野泰藏常務取締役

ドローンを活用した救助訓練へ参加

令和6年2月27日、安達広域消防本部南消防署のドローンを用いた訓練に、同署とドローン協定を結ぶ当社(成田龍一営業本部管理部長)も参加しました。

この訓練は、山間地域が多い管内で、災害や遭難発生時に迅速な対応ができるよう企画され、ドローン事業を営む株式会社アルサの社員が講師を務めました。

基本的なドローンの仕組みや操作等の解説の後、『市内で震度5強の地震が発生し、山間地域で土砂崩れが起こり救助要請』との想定で訓練を行い、実際にドローンを飛ばして要救助者を探索・撮影し、場所を特定した後に搬送までを行いました。



ドローン訓練の様子
(当社成田龍一営業本部管理部長)

ICT技術を活用した土木施工現場見学会

令和6年3月19日、ICT施工技術の向上や適正な施工の確保につなげるため、当社が施工する川内村の小野富岡線の改良舗装現場でICT活用土木施工現場見学会を開き、当社社員をはじめ相双建設、富岡土木事務所、富岡町や川内村の職員ら約50名が参加しました。

現場の監理技術者である当社の石川清徳土木部長は、ICTを搭載したコマツ製モーターグレーダーによる上層路盤施工法を紹介。TS設置の留意点やブレードの高さ設定など、これまでに培った施工実績を踏まえたシステム設定についても解説し、上層路盤約30mの施工一連を実演しました。またICTの活用により、時間短縮や人員不足の解消、経験の浅い場合でも施工可能など、多くのメリットについても説明しました。



見学会の様子



見学会の様子
(監理技術者 石川清徳土木部長)

令和7年度 新卒者採用に伴う会社説明会

3月7日、5月18日にビッグパレットふくしまにて、令和7年3月卒業予定の新卒者を対象とした就職セミナー合同会社説明会が開催されました。

また3月16日、5月11日には本社にて会社説明会を開催し、土木作業所・建築作業所でそれぞれ担当の現場代理人が説明を行い、参加した学生は熱心に説明を聞いていました。

本社の危険体感実技センターで体験したり、社員寮、カンケンフィットネス・ジムを見学しました。

今後も積極的に会社説明会を開催して、新たなる人材確保に取り組んでまいります。



説明会の様子



説明会の様子(危険体感実技センター)

二本松実業高校 座談会

令和6年3月28日、建設業の理解促進につなげる狙いで、二本松実業高校にて福島県建設業協会主催の座談会が開かれ、同校の都市システム科2年生19名が参加しました。

座談会に先がけた座学では、齋藤淳県建設業協会事務局長が協会の役割を説明し、若者定着のための土木初任者研修や講習会の実施を伝えほか、当社の石川清徳土木部長は、建設業界の新3Kを目指す取り組みや社会人の心がけ、ICT技術活用による生産性向上で社会貢献活動を行っている現状などを説明しました。

座談会では担当者が生徒達と質疑応答し、「地図に残り、人の役に立っている実感」「休暇を取りやすくなっている」など、建設業のやりがいや、働きやすい職場づくりに取り組む業界の魅力を伝えました。



座談会の様子(当社石川清徳土木部長)

献血活動

5月18日、当社駐車場において本年1回目の献血活動が実施されました。今回も仕事の合間に縫って当社社員をはじめ関係協力会社のご協力を頂き、60名から貴重な善意が寄せられました。



献血活動の様子(当社社員 桂澤健斗氏)

労働災害防止研修会

2月～5月にかけて労働災害防止のための研修会を、当社の危険体感実技センターで開催いたしました。

研修会には、寿建設株式会社様、川俣精機株式会社様、NOK株式会社様、その他の企業、合計75名が参加しました。

また、4月15日には、福島県建設業協会会員企業の社員を対象とした、教育事業の一環である土木実務者研修が開講され、当社の危険体感実技センターを使用しての危険体験実習が13名で行われました。センター内の様々な設備を用いて、滑り・転倒・脚立作業、安全帯のぶら下がり、墜落・飛来・落下体験など、現場で起こりうる労働災害の危険を直に体感した上で、危険回避のポイ

ントや具体策などを確認しました。

今後もこの研修を通して、参加者の皆様とともに安全意識の向上に努めてまいります。



研修の様子

日本大学工学部 硬式野球部 寄贈品贈呈式

令和6年3月13日、日本大学工学部体育会硬式野球部へ、当社より「スピードガン」一式を贈呈し、同学館にて寄贈式が行われました。

寄贈したスピードガンは世界各地の国際的なスポーツ大会やレース、NASAの研究開発などに利用されているメーカーのもので、アメリカメジャーリーグの全チームでも使用されている製品です。また当社菅野社長には、OBとして硬式野球部発展のために尽力した功績をたたえ、根本修克工学部長より感謝状が贈されました。

硬式野球部の皆様には、全日本大学野球選手権大会出場を目指し、今後ますますのご活躍が期待されます。



日本大学工学部 根本修克学部長様(右)と当社菅野社長

社員研修会実施

6月21日～22日の1泊2日で社員研修会が行われ、群馬県吾妻郡長野原町にある八ッ場(やんば)ダムと、渋川市伊香保町にある大正浪漫漂う建物見学として竹久夢二伊香保記念館などを、視察、研修しました。

この研修には、97名の社員(当社、㈲アンサー、白岩生コン㈱)が参加し、完成度の高い作品を直接見てもらい、知識と資質の向上さらには、社員間の親睦・コミュニケーションの強化を目的として実施しました。

今回視察した八ッ場ダムは、2016年にも視察しましたが、当時は未だ完成しておらず、昭和27(1952)年の八ッ場ダム建設計画の発表から実に68年の時を経て、2020年4月についにダムが完成し、運用がスタートしました。

コロナ禍により5年ぶりの視察研修でしたが、日本の『ものづくり』の技術と素晴らしさを実感できた研修会となりました。



研修の様子



当社は、社員が心身ともに元気に働ける会社を目指して、健康づくりに取り組んでいます。



菅野建設工業は
福島ユナイテッドFCを
応援しています。